



2Eのみんなと出会って、一番最初に「おはよう」とでつかい声であいさつしてからもうすぐ一年。あの時のみんなのおどけた顔が今もあざやかによみがえる。先生も板中が初めてで、最初はとまどつてばかりの毎日だと思う。だけど、そのとまどいを取り払ってくれたのはみんなでした。いろんなことがありいろんな人がいたけど、やっぱり今、2Eが最高です。2Eは人がいいというか、優しいのあるクラスだと思っている。一年間が過ぎようとしている今、一日一日の積み重ねを通して、今がある。充実感を味わっている人もいれば、後悔が残った人もいると思う。先生はみんなに何もできなかったんじゃないかと反省していますが、みんなのおかげで楽しく過ごすことができました。ありがとうございます。まだ終わってわけじゃないです。

そこで、2Eの「学級ねんりん」は、1. 一年間の反省と3年生に向けての抱負、2. 私の自慢、3. 10年後の私、ということによって一人一人に書いてもらいました。遠慮している人がほとんどなのですが、若い人だから自分の人生、たくましく、時にはずうずうしいぐらいに生きて欲しいな、なんて思いました。それにしてもみんなの10年後は楽しみです。名前右の賞は先生の独断です。おこらないように!



▽ 吉岡 明日香 ☆クールにおはよう、笑顔でさよなら、あいさつがさわやかだったで賞

1. ☆1年間の反省は私はこの1年間けじめがつけられなかったと思います。3学期こそ思いながら何もできずに1年が終わりに近づいていって、後悔しました。それと部活も入っているだけでずっと行っていないので、もう少し全体的にきちんとしとけばよかったなあと思いました。3年に向けての抱負は3年生になったらもう少し勉強にも力を入れて1学期からけじめのついた生活を送れるようにしたいです。そして今度はあとで後悔しないように、2学期、3学期と、もっとしっかりしたいと思います。
2. ☆考えてみたけどなかった。
3. 10年後にはもう結婚してすでに幸せな家庭をきずいている。



▽ 米崎 信弥 ☆仕事は確実、時間厳守、大変まじめだったで賞

1. 部活で大会の時、個人戦はいつも1回戦がーイだったので、次の総体はがんばろうと思う。毎日の勉強もあまりしていなかった。勉強をもっとがんばって、苦手な教科をなくしていこうと思います。毎日の勉強も計画を立ててしっかりやっていこうと思います。
2. 自慢は別にありません。
3. 10年後すでに世紀末で死んでいるかも知れません。もし生き残っていたら、ハイキョのなかを行くあてもなく食べ物求めてさまよい歩いているかもしれない。世紀末も戦争もなく平和に生きているならば、平凡に生活し家庭菜園をしていると思う。



▽ 山下 妙子 ☆大変人なつこい、君のことは忘れないで賞

1 学期の終業式と同時に転校した山下さん。私もがんばっているの、みんなもがんばって下さいとの伝言です。私の自慢は、優しいこと。そして、10年後は祖母さんか看護婦さんになっているでしょう、ということです。



▽ 吉川 朋秀 ☆いつも冷静、そんでもって駅伝速かったで賞

1. ぼくはこの1年間遅刻がとて多かったし、夜、塾とか部活で家に帰ったらすぐに寝て、宿題をしてこない日も

あったから、これから宿題は早くして遅刻もしないようにしていきたいです。でも部活では、成績が伸びていったのでうれしいです。

3年になったら宿題は早目にして、遅刻もしないようにして部活の方でもタイムを伸ばしていきたいです。

2. ぼくの自慢は足です。それは陸上部にはいつから得意だった長距離走で長い距離を走っても息切れをあまりしなかったし、大会ではタイムは落ちた時はなかったし、駅伝では区間賞もとれたからです。

3. 10年後はノストラダムスが予言したように地球は破滅しているかもしれないから、死んでいるかもしれない。



▽ 増原 洋子 ☆いつも真顔、本当はユニークだったで賞

1. 2年生は少し遊びすぎたように思いました。中学校生活にも慣れていて受験なんてまだまだ先だとのんびりしすぎました。3年生はけじめをつけて勉強のほうがんばっていきなと思っています。2年生は「修学旅行」という楽しい思い出もできたり、心に残る思い出がたくさんたくさんできました。これからの一年、自分がどこまでがんばれるかやっていきたいです。

2. 私の自慢はおもしろい友達がいることです。バスケのときは人が変わって、一人でギヤーギヤーいってドリブルしている子もいます。

3. 運がよかったら病気もしないで元気に平和に暮らしていると思います。結婚してるのかなー。(いちおう22歳ぐらい目標!!) でも10年後になってみなくては分かりません。



▽ 松長 秀樹 ☆とっても素直、よく手伝ってくれたで賞

1. 一年間の反省は遅刻ばかりしていたことです。ひどい時は一週間続けてしたこともあります。楽しかったことは修学旅行です。3年生になったらもっとけじめのついた人間になりたいです。

2. 自慢をしないのが自慢です。

3. ようやく就職するが、借金に負われて苦しい。



▽ 堀江 恭代 ☆いつもどつしり、縁の下の方力持ちだったで賞

1. 私はこの一年間あまり勉強をしませんでした。テスト前になったら、あわてて勉強してどうしようなど言っています。勉強をしようと思うんですが、なかなかできなかった。だから、3年になったらもっと勉強に力を入れようと思います。

2. 私の自慢は身長が高いことです。

3. 私の10年後は、今は分かりません。だけどたぶん家でごろごろしているか、ふつうのOLだと私は思います。けど10年後にまたみんなと一緒に会ってみたいと私は思います。その時にみんなの10年後は分かんと思っています。



▽ 板東 良夫 ☆ウギヤーの一声、人気者だったで賞

1. ぼくはこの一年間ほとんど遊んでばかりいて、勉強をあまりしなかった。それと先生によって授業態度が変わったこと。思い出は修学旅行がおもしろかった。3年生に向けてのもっと勉強をする。

2. クラスの中で一番背が低いこと。

3. 10年後のぼくは家を出てどこかで暮らしている。

▽ 永峰 ゆか ☆曜がキラキラ、ちょっとひかえめだったで賞

1. 一年間の反省は少し不まじめすぎたと思います。でも、毎日がとても楽しく、すごく楽しかったのは2年生全体で修学旅行に行ったことで

学年通信 ねんね

2E 学級ねんね No.2
みんなの10年後、死んでいる
なんて考えちゃ、だめだよ。

す。みんなでワーワー言っ楽しくすごせたことです。3年生に向けての抱負は、二年生の時にできなかったこと、それから入試も近くなるので授業もまじめに受けたいと思っています。



2. 私の自慢は考えたけどなかった。

3. 10年後の私は自分の夢に向けて一生懸命がんばっていると思います。けれど、まだ結婚はその後と思います。



▽ 林 慎也 ☆あゆみは正確、ニヤッと笑えばニヒルだったで賞

1. 1年間で思い出に残ったのは、修学旅行に行ったことでした。

2. 朝、学校に来るのが早い。

3. まだ分からないけど、とにかく一生懸命働いていたい。



▽ 東条 裕子 ☆いつもおっとり、だけどよくしゃべったで賞

1. 一年間の反省は人に迷惑をかけて、わがままだったことです。楽しかったことは、とくに稲富さんです。おもしろい話をいっぱいしてくれました。まだまだ、たくさん友達の話をしました。そのことで先生におこられたこともありましたが、でも楽しかったです。

2. だから私の自慢は友達です。この一年間で今までと違う友達ができたからです。

3. 十年後の私はどうなっているかわかりませんが、私の好きなことをしていると思います。それは毎日友達と話をしていることだと思います。



▽ 長坂 薫 ☆遠くを見つめる眼差し、本当は誰を見てたんで賞

1. この一年間楽しかったことがたくさんあった。楽しみにした修学旅行もけっこう楽しかったので心に残っている。少し残念だったのは腰のけがで、あまり参加できなかった部活のこと。3年になったら総体が終わるまで、今までできなかった分、部活に打ち込みたい。勉強は今の成績をずっと保つことができるようがんばりたい。それと数学も完璧にしたい。とにかく気を抜かないようにしたいと思う。

2. ぼくには、おもしろい、よい友達がたくさんいることが自慢です。

3. 10年後はどんなのか分からないけど、自分の思うがままに好き放題、いろんなことに手を出して、十分人生をenjoyして思う。



▽ 土内 恵子 ☆オリヤー、まじめで純真そのものだったで賞

1. 一年間の反省は特にないが、楽しく遊びすぎて一日一日を大切にすごしていなかったように思う。3年生に向けての抱負は、遊ぶ時間を半分に減らし、勉強中心にがんばりたい。

2. 私の自慢は特にこれといったものではないが、よく食べてよく遊ぶことです。

3. 十年後の私は、どこにいるかわかりません。一丁上がり。



▽ 長尾 廉二 ☆マンガ釣り吉三平とは君のことだったんで賞

1. 一年間の思い出は修学旅行にいったことです。初めて行くところなので、とてもたくさん見るものがあったて、一番よかったのは旅館でみんないろいろな話をしたことが思い出に残っています。

2. ぼくの自慢は魚つりに行って大きい魚をつったことです。

3. 十年後のぼくは大きい家に住んで、魚つりのプロになっていると思う。



▽ 佐野 光代 ☆今日も快走、掃除ならまかせときだったで賞

1. 一年間の反省としては2年生になって日頃の生活がだらだらしてきたことです。そのせいか成績も下がってきたことです。実力テストを受けて成績が返ってきた時に、これで高校に進学できるのかと思いました。来年は3年生になり受験をしなければいけないので、これからは毎日少しずつでも勉強していきたいです。

2. 自慢としては勉強よりも部活の練習の方がとても楽しみなことです。そしてよくライバルもでき、他校の生徒の人とも友達になれたので、それが私の自慢です。

3. 十年後の未来は私は何をしているかわかりません。でも、大人になっても私は運動することにかかわっていくと思います。



▽ 富原 一晃 ☆歯がイテエ、虫歯もなおって快調で賞

1. 2年生になって楽しかったことは、2年生も後之一緒のクラスになれたことと、修学旅行でガイドさんが梅田さんだったことです。3年生になったら勉強して高校にいけるようにする。

2. ぼくの自慢は卓球とサッカーが得意なことです。

3. たぶんいい仕事にもつづ、結婚できるようなお金もできず、しんたい人生をおくっている。



▽ 楠本 順子 ☆私まじめでしよ、そう君はまじめだったで賞

1. 一年間の思い出は、今まで話をすることがない人と友達になれたことです。3年生になったらもっと友達を増やしていきたいです。

2. 私の自慢はおもしろい友達がたくさんいることです。とくにおもしろいのは、小川さんです。

3. まだ分かりません。



▽ 高原 康弘 ☆今日も空を飛ぶ、我らのアンパンマンだったで賞

1. この1年間の反省は授業態度が悪かったことと、少しなまけすぎて成績が下がったことです。また良かったことは修学旅行で4泊5日でみんなで仲よくすごせたことです。また3年生の抱負は授業態度をよくすることと成績をできるだけ上げることです。また部活では中学最後の総体があるので、1回先負けでも恥ずかしくないような負け方をしたいです。

2. ぼくの自慢は全然ない。

3. 十年後のぼくは、十年後というよりそれまで生きていられるかどうかが問題です。



▽ 金岡 宏美 ☆ひやつほう、ちびまる子ちゃんのたまちゃんだったで賞

1. やっぱ部活で試合に個人戦で一回も勝てなかったことです。いつもはじめは勝っているのにちよつと油断すると失敗して、最後には負けてしまいました。ちよつとした油断がなければ勝てたかもしれないにすつごくやさしいです。3年になって試合があつたら最後まで精一杯やりたいです。総体でも県大会にいけたらと思っています。勉強にしても精一杯がんばりたいと思います。

2. 私の自慢は2年E組です。教室はぐちゃぐちゃでロッカーもぐちゃぐちゃだけどみんな明るくつとつとも楽しいです。それにR・Iさん

とかS・Oさんとかはうるさいけど私は2年E組が好きです。

3. 私は普通の家庭をきずきたいです。家は庭つき1戸建て、一ヶ月に一度は海外旅行をして子供は東大いけるぐらい頭がよくって、家にはデニスコートとプールがあって、服は部屋に入りきれないくらいあって、でっかい会社を経営して東京にいっぱい土地を持っていたいです。普通じゃなくなっただけ、十年後の私です。



▽ 新野 恭啓 ☆人生悩んでばかりではだめだ、ぼくは強いんだで賞

1. 2年生になって1番楽しかったのは修学旅行です。毎日夜はみんなでいろいろな話をして、1時ぐらいまで起きていました。とても疲れたけどおもしろかったです。やはり友達はいいもんだなあと思いました。だけどもうすぐ3年生になるので遊んでばかりはいられないので、勉強にも力を入れなければならないと思います。

2. よい友達がいることです。

3. 十年後は今からでは分かりません。ぼくはたぶん勉強していると思います。



▽ 加集 綾香 ☆トリヤー、泣く子も黙る1本背負いだつたで賞

1. おもしろいことをしているうちに終わったので、反省なんか分からない。3年生になったらちつとまじめになる。あつそうだ。ちつとではいけない、すつごいまじめになる。

2. そんなもんあるわけない。

3. 生きていたらうれしいな。



▽ 新杉 義博 ☆人のよさとトイレのことならまかせとけで賞

1. 授業中によく友達とベチャクチャと話をよく先生におこられた。それとテストの成績が自分の思っていたより悪かったこともあった。それと宿題を忘れて先生におこられたこともありました。3年生に向けての抱負は成績をアップさせたい。トイレに行く回数を少なくしていきたい。体の健康を大切にしていきたい。先生におこられないように自分なりに努力していきたい。

2. おもしろい友達がいる。

3. 十年後になってみなきゃ分からない。



▽ 奥谷 優子 ☆ウルトラウーマン、何でもこいで賞

1. 2年生の1年間で1番の思い出はやっぱり修学旅行です。売店でIさんに竹トンボを買ってもらったことや、竜巻地獄で外人さんがマークしたことや、いろいろ木当にいっぱいあったけど、帰りの船で私とKさんだけ酔わなかったのがおもしろかったです。3年生の抱負は高校に落ちないことです。

2. 全部。

3. オーストラリアあたりに30haくらい土地を持っている人と結婚している。そして緑を増やす活動をしてノーベル平和賞を受賞し、みんなに尊敬される。



▽ 木本 恵 ☆しぶく決める、時にはずっこけていたで賞

1. 一年間の反省は名札やえり章がついてなかった。授業態度が悪く成績が悪かった。よかったことは、修学旅行で一夜がこの一年間で一番楽しかった?と思う。しんだかったことはおしん大会。3年生になったら正格に入れてがんばりたいです。

2. ぼくの自慢は今まで元気に生きてこれた。

3. 十年後のぼくはやっぱり社会人になっている?と思います。「せつ

せかせかせか」働いてがんばりたいと思います。



▽ 小川 佐代子 ☆よく笑う、笑い出したら止まらなかつたで賞

1. 2年生で一番楽しかったのは「修学旅行」だと思います。いい友達をもてました。(とくにRIさん)3年生になったら勉強を中心にがんばっていきたいです。

2. 私の自慢はおもしろいともだちがいることです。(とくにRIさん)

3. 十年後というのは十年たないと分かりません。



▽ 寒川 良太 ☆きつちりまじめ、10年後が楽しみです賞

1. 一年間で一番楽しかったことは、修学旅行です。3年生は受験の年なので、今までよりも勉強に精を出したいです。

2. 自慢は名札やえり章を忘れたことがない。

3. 十年後は一生懸命働いていると思います。



▽ 岡 亜紀 ☆マンガを描かせば誰にも負けないわよで賞

1. この一年間をふりかえってみるといろいろなことがありました。でもやはり一番心に残ったことというと修学旅行で、とても勉強になりました。でも私は2年生になってからよく学校を休んだり授業を受けるのが少なかったりしたので、3年生になったら受験ということもあるので勉強に身を入れて、今まで以上にがんばりたいと思っています。苦手な教科もどんどん伸ばしていきたいです。

2. これといってありません。

3. もし10年後世界がほろびたら私は生きていないと思います。でもそんなことはないと思いますが、まず結婚はしていないでしょう。そして私の大好きなマンガ家になって一生懸命働いていたらいいなあと思います。



▽ 小川 俊之 ☆天下太平、人生何とかなるもんで賞

1. この1年間で楽しかったことは一見と同じクラスになったことと、なんと言っても修学旅行です。特に1日目ガイダンスさんの対面式や夜おそくまで遊んだことが楽しかったです。三年になっての抱負はまじめに勉強をしたりして規則正しい生活をするということです。

2. 部活を休まないこと。

3. これから決めていく。



▽ 園藤 歩 ☆今日も決まった、演説ならまかせときだつたで賞

1. 反省というより1年間の思い出です。まず一番心に残ったのは都の新人戦です。初めて団体3位を取ることができたことです。あとは校内陸上では準優勝できたのに、体育祭では堂々(1?)の5位を取ってしまったことです。アハハハハ!あの時はまいりました。あと文化面(?)では、意見発表会です。都1位もとれたし……☆あの時いた北中3年の坪内先輩に会いたいナア。3年生に向けての抱負は部活にFightすることです。私達最後の試合【団体】で悔いの残らない試合ができるようにがんばりたい。(欲を出せば上板か北島に勝ちたいけ!)

2. 全部という周囲の人から……こんな風に見られそうなので(すてに見られていたりして)とりあえずは友達です。

3. 10年後の私はひょっとしたらノストラダムスの大子音で死んじやつてかも知れないし、もし今の私の希望ど通りにどっかの大学の医学部

に進んでいるかも知れない。いや、普通のOLとして生きているかも知れない。ナア……!!



▽ 小川 勉 ☆いつもさりげなく、都会派シティボーイで賞

1. 1年間の反省はだんだん宿題を出さなくなったことです。それと授業中は時々話をしていました。だから三年になったら、これを全部直したいです。それと絶対家で毎日勉強したいです。とにかくまじめに中学校を卒業したいです。

2. ぼくの自慢ははっきり言って何もありません。一生懸命考えてもありません。今はなくてもそのうち一つぐらいは自慢がほしいです。

3. 十年後のぼくといわれてもどうなっているかわかりません。今のぼくから考えると一体どうなるのか分かりません。少し先のことが考えられても十年後はいくらなんでもむりです。



▽ 漆原 理恵 ☆名ハート、私に越えられないものはないので賞

1. この1年間の反省は成績が下がったことです。前より勉強する量も少なかったし、まじめに勉強をしなかったの、やっぱりまじめにしたらよかったなあと今になって思います。それから2年生で楽しかったことは修学旅行です。この一年で一番に残りました。そしてあとは部活での思い出なども心に残っています。楽しかった一年でした。

2. 私の自慢といってもこれというものはないけど、運動が好きなこと。別に運動神経がよいというでもないけど、なぜかおもしろいからです。

3. 私の十年後はごく普通の平凡な人間でいると思います。私の将来の夢だってまだはっきり決まっていなくて、もし決めてもそのとうりにできるかどうか分からないから、私は普通の人でいいです。



▽ 岡本 弘樹 ☆冷静沈着、闘志秘め、岡ポンは岡ポンだったで賞

1. 反省ははじめの一、二学期にたいへん遅刻が多かったことです。そしてテスト前になったとき、勉強を必死でできなかったことです。三年生では高校入試があるのでテスト前に勉強するのではなく、日頃から毎日1時間以上を目標にして高校入試にそなえたいと思います。

2. ぼくの自慢はとても優しく、厳しくぼくを今まで育ててくれた両親です。父は毎日12時間以上働いているのに体は元気だし、母は体は弱いけどとても明るくうるさいです。だからぼくは両親をととても尊敬しています。

3. 十年後のぼくは両親を心から見守り人に優しくできる人間になっています。それとぼくは県庁で働くのがとてもぼくにとって大きな夢です。だからその時にはまだ学生でいるかもしれないが、その後いつでもいいから県庁で働いているのを夢見ています。



▽ 稲富 里奈 ☆私の声はどこに行っても聞こえるだったで賞

1. 私は勉強があまりできなかった一年でした。一年の時もそうでした。だから今からでもいいから最低1時間は勉強したいです。三年生になったら5時間はしたいけど、せつないわりなので少しずつ時間を増やしていきたいです。

2. 私の自慢は友達です。名前を出したらいけないというのでいいませんが、よつちゃんのお姉さんととてもかわいい子で顔に似合わずおもしろいことをいう人がいます。それと「べろべろ」という友達はベロを出して口の周りをなめまわってこくちびるになっています。どれも

楽しい友達ばかりです。

3. 私が10年後には結婚して子供も1人でできているかなあ……私は車の免許をとって真っ赤なボルシェに乗りたいです。



▽ 上田 博文 ☆ゴール！キャプテン翼も、ややふけてきたで賞

1. ぼくはこの一年間の反省は授業態度が悪かったこと、部活を真剣にやっていたいなかったことです。授業態度は授業中友達と話をしたりして先生に注意されたことがありました。部活もテニス部や野球部の子と話をしていました。三年になると受験も近くなり総体も近くなるので、授業を真剣に取り組み部活もまじめに練習したいと思います。

2. ぼくの自慢はすんばらしい友達がたくさんいることです。まだまだぼくの自慢できる友達を増やしていきたいです。

3. ぼくの十年後は世界に有名なバイクレーサーになって世界にはばたいていると思います。(99)



▽ 石川 敬子 ☆炊事、洗濯、お掃除なら私にまかせとで賞

1. 私の一年間の反省は何もかも計画的にできませんでした。思い出といえればいっぱいあるけど、一つはテニスの試合で(団体戦)2回戦まで進んで3位になったことです。あの時は、他の子の力もかりれたから勝てたと思います。三年生になってテニスで1回でもいい順位をとりたし、その分、勉強に力を入れていきたいです。2. 私の自慢はありません。でもよく考えてみたら一つだけあります。(そんなに自慢ではない)友達です。中には悪友もいます。でもけなし合っても笑って終わる、そんな友達が自慢です。

3. この板野町も近代的になって私も24歳という若さで仕事に燃えていると思います。結婚はしなくて海外旅行は月に1回というお金持ちになっていることでしょう。そしてでっかい「ごうてい」を建てて、毎日幸せな暮らしをしていることと思います。



▽ 大伏 竜太郎 ☆風を切る剛速球、給食の残りはませとけで賞

1. 今年の4月にぼくががんばろうと思っていたのは勉強と部活でした。部活の方は自分でもまあまあがんばったと思うけど、勉強はほとんどががんばらなかったと思います。来年は受験と最後の総体があるので、総体までは両方同じぐらいがんばって総体が終わったら勉強を特にがんばろうと思います。

2. ぼくの自慢はよい友達がいることです。

3. ぼくは十年後には大人になっていると思います。



▽ 赤澤 達夫 ☆ちよつと甘えんぼ、やんちゃだったで賞

1. 一年間の反省はこの一年間何もできなかったと思います。まず勉強の面では番数はすごく悪いしあまり勉強が真剣にできませんでした。このままだと本当にあぶないと思います。他では2、3学期に副委員長でその仕事も一つもできなかったと思います。それと遅刻も多かった。三年生に向けての抱負は今までの分を取り返していきたいです。それにいよいよ高校への入試があるのでまじめにしていきたいです。

2. ぼくの自慢はすごくいい友達がいることです。これからますますよい友達でいたいです。

3. 十年後のぼくはどうなっているか分からないけど、まだその時は死んでいくありません。だからまだ生きていると思います。

美しき思ひ出

(匿名希望)

2Eのアンケート 結果発表

2-Eのみなさんの似顔絵

この一年間、私達のまわりで、いろいろな出来事がありました。阿部先生が恥をすててくれた板中祭、もう一回挑戦したバレーQ、先生方の間で、西野先生の結婚、森口先生の娘さん誕生、その他いろいろ、本当に嬉しい一年でした。(特にS先生とM先生)でも、二年生のみんなの一番の思い出は、やっぱり修学旅行でしょう。そこで今回は、私の修学旅行日記を続編でもらって思い出にひたつてもらいましょう。

十月三日、板中を出発した私はよりによって朝のラッシュ時に汽車で高松に向かいました。車内では変なおじさんがいたり、月先壁に会ったりと、にぎやかな時が過ぎていきました。もう二度とあんなに長い時間、しんどい思いをしたくありません。その後新幹線に乗り、やっと広島につきましました。平和公園を見た第一印象は、本当にこんなきれいなところじゃありません。たのかというところでした。梅田のミエちゃんにガイドをしてもらい、第一日は無事過ぎました。

二日目は太宰府天満宮に行きました。学業お守りを買って、列を抜け出て梅の入った餅を買う人、人それぞれでした。この日は登龍園に泊まったけど、お風呂が一番広かったです。

このあとは日付を覚えてないので順番がバラバラになりますが、自分で思い出してみて下さい。

阿蘇山は、あいにく火口が見られなかったけど、華千里で馬にさわったり、バスに乗り込んで来たおっちゃんからお土産を買ったりしました。

地獄廻りは大雨におそわれて、みんなねずみ小僧スタイルになっていました。赤や青のお湯はなかなか印象的だったけど、もつとすごかったのはやっぱり、竜巻地獄の?の外人さんでよかったのはやっぱり、竜サファリパークも雨だったけど、象さんがバスのガラスに鼻をくっつけてきて、おもしろかったです。他にも眼鏡橋、鍾乳洞などいろいろな所をまわり、ガイドさんとお別れもありましたが、みんないろいろなこと思い出しました。しかし、みんなのこととは思って出たし、あんなのフエリです。乗る前からよっている人もいました。一、二時間も乗るとほとんどの人が死んでしまったね。私はなぜか元気でした。そのせいか帰りのバスは十人中、八、九人は寝ていました。もちろん私はずっとおきていました。家についた時はホッとしましたけど、物足りなかった気がします。

こんなわけで私達は一年間の間にすごたくさん思い出ができました。これらのことが私達が大きくなったとき、大切なものになるでしょう。三年生になったら、美しき思ひ出をつくり続けましょう。



好きなアニメ	
男子	女子
1 ドラゴンボールZ	YAWARA I
2 YAWARA I	ドラゴンボールZ
3 チンピイ	ちびまる子ちゃん
4 まじかる・タルルート君	アンパンマン
5 すきすきまじょ先生	おばけのホーリー

好きな歌手	男子		女子	
	1	TMN	吉田 栄作	
	2	プリ・プリ	大江 千里	
	3	徳永 英明	的場 浩司	
	4	北島 三郎	渡辺 美里	
嫌いな歌手	5	美空 ひばり	KAN	
		都 はるみ	野沢 直子	
	1	吉田 栄作	光ゲンジ	
	2	森高 千里	高岡 早紀	
	3	ゴーパンズ	吉田 栄作	
	4	岡村 孝子	堀内 孝雄	
	5	田中 陽子	柳葉 敏郎	
		松田 聖子	千 昌夫	

アンケートの感想

- みんなしぶいしゅみやな一。
- おばけのホーリーはこどもでした。(おばけにはみえない)
- タルルートくんはスケベだ。いよなちゃん、ませて。小学生のくせにブラすんな!!
- 「アンパンマン」のバイキンマンとドキンちゃんはどういう関係なんだろう。
- 「YAWARA I」のキョンキョンにほれた。
- 発見。ベジータのおでこはおしり型。



生徒たちによろしくおねんりん。読みづらいところもあると思いますが、これを生徒二人で話し合ったり、読み取りの選択というのを...。二Eを少し回想してみると、少し男子がたりすぎて、いや、人がよすぎた。甘子ばかりでかくなるさい、いや、明るいクラスでした。

一見、まじょのうまいバラバラな集団のううに見えますが、個性豊かで互いにその個性を認め合っているという点で、とてもいいクラスでした。

ただ、先生が好きなカラオケを歌って、生徒が好きなカラオケを歌って、一年間、リクエストを三つで合おう!

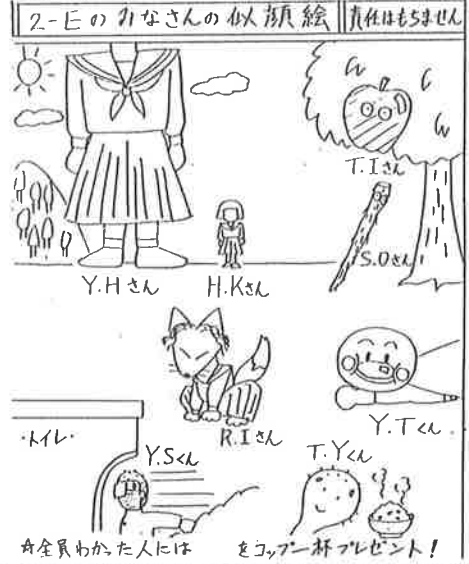
Q極の選択

注・これを読んで気持ち悪くなくても知りません

Q・うんこのフルコースとしこのスープ、どっちを食べる?
A・ うんこ 二人 (その他、どっちもいや)

Q・たんをコップ一杯いっきのみとグリブをコップ一杯いっきのみ、さあどっち?
A・ グリブ 一人 (その他、どっちもいや)

Q・はだしでうんこをふむのとはだしで剣山をふむのとどっちがいい?
A・ うんこ 三人 剣山 両方ふみたい 一人



学年通信

ねんりん

『ねんりん』思い出号 (NO. 1)
B組に1年間の『ねんりん』の思い出を
まとめてもらいました。

二年B組『ねんりん』アルバム 男子編

大伏 一仁

この一年間『ねんりん』を見てきてとてもおもしろかったです。とても楽しい。『あゆみ』とかが載っていて読むのがとても楽しかったです。そして、他に行事とかいろいろなことが『ねんりん』にあったのでとてもわかりやすかったです。もっともっと『ねんりん』が読みたいです。

大磯 輝城

『ねんりん』の感想はすごく長く続いたという事です。ぼくは、一生懸命に『あゆみ』を書き出して、二回載ることができました。四月から頑張ってきたことが七回は載ったのではないかと思います。この『ねんりん』はすごく心に残ると思っています。

香美 豊明

『ねんりん』はすごくおもしろかったです。他の人の生活ノートにどんなことを書いているかわかるし、仁木先生のコメントもすごくおもしろかったです。三年生になってもちゃんと通った『ねんりん』のようなものを、先生が書いてくれるといいなと思います。

久次米 将樹

この一年間一番印象に残った『ねんりん』といえば、やはりテスト範囲が載っている『ねんりん』でした。そんな『ねんりん』を見るたびに、心がズンと重くなるように思いました。『ねんりん』に自分の出たときが何度かあったけど、その時には、全く同じかなと比べていたりしておもしろかったです。

久保 耕一郎

『ねんりん』はとてもよかったと思います。三〇〇号までいくということです。いかなあと思えます。木になるのいい思い出になると思います。もう『ねんりん』が終わってしまうけど、三年でもまた何かしてほしいです。仁木先生、ご苦労さまでした。

近藤 丈太郎

『ねんりん』はとてもおもしろかったです。みんなのあゆみや生活ノートがとておもしろかったです。それと、職員室のようすとかが書いてあるのもおもしろかったです。『ねんりん』は一年間に三〇〇号もいってすごいいい思いました。三年生になってもこんなものがあつたらいいと思います。

酒井 渉

ぼくは今まで『ねんりん』を見ていろいろなこと載っていたと思います。たとえ、いろいろおもしろい生活ノートだと、

た文章もありました。そして、テスト一週間前はテスト範囲とかが載っていたりして、季節に合わせて絵ものもしていた。いろいろなことを書いていておもしろいと思えました。

柴田 健一

『ねんりん』は、自分の生活ノートだけでなく他の人がどんなことを書いているかわかっている。とてもおもしろいものだったと思います。毎日『ねんりん』を読むのが楽しみにしていました。今までの『ねんりん』で描いたものもあるけど、残っているものは読み直すことができ、いい思い出になると思います。

竹谷 和宏

ぼくはこの『ねんりん』を通して多くのことを学んだと思います。みんなが思っていることが『ねんりん』を通して伝わってくるし、ぼくの思いも伝わったと思います。この『ねんりん』をもっと見ていきたいし、またつくってみたいです。

豊田 雅俊

『ねんりん』もあと少しで終わります。毎日書き続けてきた仁木先生はすごいと思います。ぼくたちは、生活ノートを書いていくけど、『ねんりん』の方がたくさん書き続けられた仁木先生お疲れさまでした。三年生になってもよろしくお願ひします。

中野 武雄

この一年間の『ねんりん』はおもしろかったです。描いてしまったものもあるけど、おもたし記念になったものもあるけど、おもても三冊は描いてしまったことが残念だ。紙の整理で、中にはクシャクシャになって捨てたものがある。申し訳ないと思つていて、おもしろかったです。

中羽 利行

ぼくが『ねんりん』に載ったのは『愛と死』(武者小路実篤)について生活ノートを書いた時のことです。いろいろな思うところがありました。自分で見たいろいろなおもしろいこと、先生が『ねんりん』に残した言葉は少し気になった。

二條 哲夫

二年生になってずっと今まで『ねんりん』を見てきたけれど、自分の書いたのが載っている時が一番うれしかったです。初めて載った時なんかは、ものすごくうれしかったです。毎日自分のあゆみとして生活ノートを書いてきて本当によかったと思います。これからも書き続けたいです。

長谷川 真士

『ねんりん』も三〇〇号まであと少しです。まさかここまでいくとは思っていませんでした。四月から始まった『ねんりん』はどれほどおもしろいものかと思つていました。三〇〇号までいろいろな記事がありました。あゆみとか作文とか、みんなの思いが載っていて読むのが楽しかったです。さようなら、『ねんりん』。

藤田 雅彦

ぼくこの『ねんりん』の感想は、すごく長く続いたという事です。『ねんりん』はみんなの生活ノートからいろいろなことが載っていておもしろかったです。『ねんりん』をまとめた本が早くほしいです。『ねんりん』を読むことができて本当に良かったです。今まで『ねんりん』を書いてくれた仁木先生お疲れさまでした。

松本 裕志

『ねんりん』はこの一年間読んでとてもおもしろかったです。ぼくのおゆみは二回、自由作文は一回だけ載りました。ぼくが載っている時はとても緊張しました。しかし、他の人のことはとてもおもしろかったです。ぼくはもつとほしかったので、しかし、ぼくのおゆみは一行や二行ぐらいで、一つもおもしろくなかったのでした。なかったと思います。

松長 鏡則

ぼくは『ねんりん』をもらったから仲間に入っています。『ねんりん』はいつぱいまってきて、ちょっと昔の話を読むとこんなことがあったのかと、その人の家の生活の一角が見えてくるような感じがしました。『ねんりん』を見るのが楽しみです。

村山 匡輝

今まで『ねんりん』を初めて二年という学年は、いろいろなことがあった二年という学年は、すごく心に残っています。『ねんりん』は、いって読みたいが、あつておもしろかったです。二年という学年では、学年がこんなことを取り組んでいろいろなことが心に残っています。二年という学年は『ねんりん』を初めてとして、心に残ることが多かったです。

和智 竜夫

四月から続けた『ねんりん』も、もうすぐ三〇〇号になります。やっぱり『ねんりん』の思い出は、一度だけ載ったことなんです。みんなの生活ノートからいろいろなものを抜き出しているの、とても読むのが楽しかったです。『ねんりん』を続けてくれたよかったです。

年信

ねんりん

『ねんりん』思い出号(No. 2)
これは仁木先生へのメッセージです。

二年B組『ねんりん』アルバム〜女子編〜



『ねんりん』は、何の木よりもおもしろかったと私は思います。新聞なんかおもしろいという勉強になるし、そして何よりもみんなの生活がわかるというところがよかったです。この人も同じことを思っていたんだなと思うことが何度もありました。『ねんりん』は私の大好きな物の一つになると思います。

岩瀬 加奈

『ねんりん』を初めて見たとき、びっくりしてこんなプリントかと思っていました。でも、みんなの生活ノートが載っていたので、自分の分が載った時はとてもうれしかったです。仁木先生が苦労して書いていてということも知って、『ねんりん』のありがたみがよくわかるようになりました。とてもいい思い出をありがとうございます。

大川 裕子

『ねんりん』でおもしろかったのは、先生たちの日記です。仁木先生がそれぞれの先生の気持ちになって書いていたけど、本当にそれぞれの先生が書いていたのだと思いました。特に西野先生と森田先生のおもしろかったです。『ねんりん』はいろいろな絵とか、あひみが載っているおもしろな本になりました。来年もこんなふうにしてくと感じました。仁木先生は、おちやめだと感じました。

岡田 真紀

私が今まで『ねんりん』を載んできて心に残ったのは、私の体育祭の作文が載ったことでした。私はあんまり『ねんりん』を載んではなかったから、わからなかったけど、作文が載ったことは覚えてます。三年生になってもできれば『ねんりん』を載けてほしいです。

加藤 千穂

『ねんりん』はとてもおもしろかったです。みんなのあひみや先生たちの普段のようすがよくわかりました。二年生の人たちの心が一つになりました。私の母も『ねんりん』の大ファンです。『今日』は『ねんりん』ないえーと聞きます。私も『ねんりん』に何回か載ったことがあります。うれしくてちよつとははずかしく思います。『ねんりん』が終わるのは悲しいです。

寒川 久美子
今まで『ねんりん』を読んできて、私は



『ねんりん』は、何の木よりもおもしろかったです。みんなのあひみや先生たちの普段のようすがよくわかりました。二年生の人たちの心が一つになりました。私の母も『ねんりん』の大ファンです。『今日』は『ねんりん』ないえーと聞きます。私も『ねんりん』に何回か載ったことがあります。うれしくてちよつとははずかしく思います。『ねんりん』が終わるのは悲しいです。

中川 理恵

『ねんりん』は、何の木よりもおもしろかったです。みんなのあひみや先生たちの普段のようすがよくわかりました。二年生の人たちの心が一つになりました。私の母も『ねんりん』の大ファンです。『今日』は『ねんりん』ないえーと聞きます。私も『ねんりん』に何回か載ったことがあります。うれしくてちよつとははずかしく思います。『ねんりん』が終わるのは悲しいです。

竹内 山佳

『ねんりん』は、何の木よりもおもしろかったです。みんなのあひみや先生たちの普段のようすがよくわかりました。二年生の人たちの心が一つになりました。私の母も『ねんりん』の大ファンです。『今日』は『ねんりん』ないえーと聞きます。私も『ねんりん』に何回か載ったことがあります。うれしくてちよつとははずかしく思います。『ねんりん』が終わるのは悲しいです。

高宮 山佳

『ねんりん』は、何の木よりもおもしろかったです。みんなのあひみや先生たちの普段のようすがよくわかりました。二年生の人たちの心が一つになりました。私の母も『ねんりん』の大ファンです。『今日』は『ねんりん』ないえーと聞きます。私も『ねんりん』に何回か載ったことがあります。うれしくてちよつとははずかしく思います。『ねんりん』が終わるのは悲しいです。

佐々木 恵

『ねんりん』は、何の木よりもおもしろかったです。みんなのあひみや先生たちの普段のようすがよくわかりました。二年生の人たちの心が一つになりました。私の母も『ねんりん』の大ファンです。『今日』は『ねんりん』ないえーと聞きます。私も『ねんりん』に何回か載ったことがあります。うれしくてちよつとははずかしく思います。『ねんりん』が終わるのは悲しいです。

久米 山紀

『ねんりん』は、何の木よりもおもしろかったです。みんなのあひみや先生たちの普段のようすがよくわかりました。二年生の人たちの心が一つになりました。私の母も『ねんりん』の大ファンです。『今日』は『ねんりん』ないえーと聞きます。私も『ねんりん』に何回か載ったことがあります。うれしくてちよつとははずかしく思います。『ねんりん』が終わるのは悲しいです。



『ねんりん』は、何の木よりもおもしろかったです。みんなのあひみや先生たちの普段のようすがよくわかりました。二年生の人たちの心が一つになりました。私の母も『ねんりん』の大ファンです。『今日』は『ねんりん』ないえーと聞きます。私も『ねんりん』に何回か載ったことがあります。うれしくてちよつとははずかしく思います。『ねんりん』が終わるのは悲しいです。

吉田 裕子

『ねんりん』は、何の木よりもおもしろかったです。みんなのあひみや先生たちの普段のようすがよくわかりました。二年生の人たちの心が一つになりました。私の母も『ねんりん』の大ファンです。『今日』は『ねんりん』ないえーと聞きます。私も『ねんりん』に何回か載ったことがあります。うれしくてちよつとははずかしく思います。『ねんりん』が終わるのは悲しいです。

元木 理紗

『ねんりん』は、何の木よりもおもしろかったです。みんなのあひみや先生たちの普段のようすがよくわかりました。二年生の人たちの心が一つになりました。私の母も『ねんりん』の大ファンです。『今日』は『ねんりん』ないえーと聞きます。私も『ねんりん』に何回か載ったことがあります。うれしくてちよつとははずかしく思います。『ねんりん』が終わるのは悲しいです。

二階 真奈美

『ねんりん』は、何の木よりもおもしろかったです。みんなのあひみや先生たちの普段のようすがよくわかりました。二年生の人たちの心が一つになりました。私の母も『ねんりん』の大ファンです。『今日』は『ねんりん』ないえーと聞きます。私も『ねんりん』に何回か載ったことがあります。うれしくてちよつとははずかしく思います。『ねんりん』が終わるのは悲しいです。

長崎 紀子

『ねんりん』は、何の木よりもおもしろかったです。みんなのあひみや先生たちの普段のようすがよくわかりました。二年生の人たちの心が一つになりました。私の母も『ねんりん』の大ファンです。『今日』は『ねんりん』ないえーと聞きます。私も『ねんりん』に何回か載ったことがあります。うれしくてちよつとははずかしく思います。『ねんりん』が終わるのは悲しいです。

中山 幸子

『ねんりん』は、何の木よりもおもしろかったです。みんなのあひみや先生たちの普段のようすがよくわかりました。二年生の人たちの心が一つになりました。私の母も『ねんりん』の大ファンです。『今日』は『ねんりん』ないえーと聞きます。私も『ねんりん』に何回か載ったことがあります。うれしくてちよつとははずかしく思います。『ねんりん』が終わるのは悲しいです。

忙しい中で作ってくれました。

漆原都夫



「ねんりん」最後になつて一枚書け、この紙ま
いたゞいた。何と書こうかと思案したのです。
私も自分の毎日(言うまでもないが)書いていた三年
日記があるのです。そのうちいろいろかまを抜すい
て書いてみることにしました。あまり興味
ある内容ばかりではありませんが、眼力のある方は
がまんして読んでください。

癸卯年節中入學式準備 午後入學式 21 820
 人間として自覚、幅広い勉強、人命・人権・人
 格の尊重につけて話す。ゆえに、水戸をどうか？
 後一年修業生にしようというお預けです
 5. 天相如也。徳中へサバスケोटを交換、対野

實川中、苦戮ヲ不_レ忍_{ニテ}勝_リ母親_ヲ名_ニ打
後終身ヲ休養館ヘ草秣ヲ授_{ケル}。されども見當
らず。木匠めり來_セて再び休養館ヘ。
山尾先生、白田先生に會_フ。再び雨の中、終中へ
討戦名中。翌_ハ丁敗北。

衣、或各先生より安夜管理主母堂に送
りしにせ。明日告別式とのこと。

9. 29. 終日前、明日(小中道)行く物持合の準備と
夜⁶³⁰藍色納湯花火大会補助に行く。人出多く
歩道はくみせついた。但年通り、森口所那
小笠原光並り来り、藍屋中平衆大勢来る。
かすの腕白も月交ともれどヒト入、いっ／＼話
して、いと歌をうたふこと多し。終つてカラオケ
ボックスへついていく。初めてだが、いづ／＼と
休養がなす。帰る。

9. 23. 祝中第第二日文化第

午前 生紙の漢割(といふかわどうか) ドタバタが多いた
 春クワウイ救いて、2Bのタプは珍しく正統派
 ナレーション中心だ。不評漢

午後民藝芸術座、農芝居のやまんぼ、名に
了、演劇、たかおにわた、対演、感動的、帰りに湯
に入った、ゆやあけ若番たち、PTAのバザー
平朝より熱心にてくわて、すべて順調。
10.6. 修学旅行、第4日、雨と霧、台風引号近付いて

まつた。怒り。アフリカンサナリ、雨の中ずり動
 物を見て休憩、賊船高岸を登食にす。が風雨
 強く船が心配。別舟へ下りて地獄めぐり簡単に
 一で高岸山、雨の中を水びる西民の猿、マリンバ
 レスを見て、夕食、船は水とヒクヒクと一帯に
 800出港、夕こうまです大きく中水、今ままで最悪
 生程と折に酔う

29. 仙住主人等儀、於福成寺、此全員、他因仍
生總、職員、P、A、銀、員、らと各、如、燒、香、
余等、肩、より、兩、腕、の、お、額、悲、佛、で、見、れ、ず、
靈、堂、平、二、台、で、参、拜、歸、へ、二、台、の、靈、堂、平、と、見、見、
く、は、初、め、て、悲、し、み、と、一、お、し、

午後、森田先生、道徳研究授業、資料、甚満
大川先生、初め、途中道研、即ち各中学の先生方
来り、来り、また先生といふ、こゝへ、こゝへ、
お返事をし、研究会、金道研、大会に向ひ、
話し、合ひ、

終つて、南公会堂へ、放電管理課課長
補佐以上学習会参観。いづれも、金口
見られ、何と怒られたか？

1. 2. 8.10 起床 相食後 永藤全員で墓参り 父の？回

目の今日、ハヂヤベルモリバースへ遊恒中々年度
同志会、90名程参加、木内、久保光五来ウ水
こころ年日久より同志会、年禁以来の顔も……

200 吉野屋へ、何年度同窓会、短時間話し合つて
 竹下亭へ、35年度藍住北中同窓会へ、藍田、佐藤
 加戸先生を来り来てつゝ、此つない類、少教たりて
 ゆつくり話し合ふ、終日飲んでばかり、

留守に三木義富水尾左衛門來りしり。矢礼
 13 常中社研希良巡檢、ハバスト宿舎出發し
 白毫寺お参りして、新葉師哥より志賀直哉旧郎
 見學、大芝と中村設備悉に、春日ノ森の中を通ず
 若草山へ、山燒きの前に登つるといふが、入山禁止
 查査後、二月堂、三月堂より木大寺へと歩み、
 タクシード秋篠寺へ、更に有馬に上つたが、苦りまふ
 のぞき、人も少なくなつたので、幸ひ
 知バスト師途に上り、知巴寺着



3. 10. (金) 日中學校造修股會研究會余出席ノ如前
日來市へ、新宿ワシントンホテル宿由)

830 ホテルに出で少し散歩、初来京都庁前へ、
さうして今日から新庁舎見学、800分多一時間余並んで
庁内見学、総階のニ棟、大さく、美しうすべて新しく
豪華で、せつたくな怒に、問題の知事室、ジャアルム
から防犯セクター、議場など一時間程見学、
二ヵ知事室に、花が入つてゐる？、
いさぎ新築なる羽田へ来て、20 羽島空港着

簡単に要するに、その日記に、
たゞくたゞと思ひ、



最終号になりました。

ほとんどが私(仁木)の独断と偏見で書き続けた「ねんりん」も本号でもって最終号になりました。一年間を振り返り終わりたいと思います。

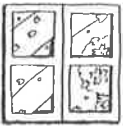
* 私たちは一人の級友を昨年11月28日失いました。稲佐七友紀さん。あと20日たらずで十四歳でした。あの事故のあと多くの人がその悲しみや思いを「あゆみ」に書いてきてくれましたがそれらを「ねんりん」に書くことができました。

同和問題学習においては、書き、語ることの意味と大切さを繰り返してきた先生たちですが、彼女の死に対する思いについてはそれぞれが自分の胸にしまっておいてほしいと思ったのです。言葉にして出せばどこかでウソになってしまうような感じがありました。先生自身がそうだったのです。悲しみや悔しさをしばらくは抱えていたい。そんな気持ちでした。そして、3月。この最終号や学級号には彼女の名前を記しておきたいと思っています。共に板野中学校に学び時間を共有した一人の友の冥福を心から祈りたいと思うのです。

* 「無事に今年一年を送ることができました」と言えないことがあるとは思いませんでした。無事に終わって当たり前だっただけに、「何事もなく」という言葉のありがたさをかみしめた年でもありました。

* 学年・学級通信を出すようになって今年で七年目になります。初めての年は百号で終わりました。年々発行枚数が増えてきました

が授業日数を超えたのは今年が初めてで、最後のように思います。理由はいろいろありますが、



二年生ということでも気分的にくらかはりラックスできたことと多くの二年生特有の行事があったことがあります。修学旅行、縄飛び大会、美味しんぼ大会、同和問題学習の公開授業、毎月一回の自由作文等があり、時には「ねんりん」の記事が追いつかないほどでした。また今年も柔道のみならず、陸上関係、テニスなど部活動面でも活躍の兆しが見られるようになってきました。それらのことが発行部数の増加につながりました。言い換えれば二年生諸君の活躍がそれだけ多かったということにつながっているのだと思います。三百号近い発行はみんなの活躍の証と言えます。また、生徒諸君、保護者の方の温かいバックアップが大きな力になりました。



推敲もしない限り書きの通信にたいしていつも励ましの言葉をいただきました。また、「あゆみ」で「自由作文」で励まし続けられたように思います。また、保護者の方の折に触れての感想や励ましもありがたいものでした。



『今まで、よく続いた「ねんりん」に感謝したいです。』「ねんりん」にはよく励まされたり楽しんだりしました。その中にみんなの思いや自分の文章などが書かれていて毎日それを見るのが楽しかったです。「ねんりん」もあつという間に二百号を過ぎていました。ずいぶん長い文章を書き続けてきた仁木先生に、「言「ご苦労さん」と言いたい気分でした。また三年生になっても続いてほしいと私は思いました。』

これは、ある人(先生も名前は分からないのですが)のあゆみですが、ホンとにうれしく思い、こう感じてくれることに感謝したいような気持ちでいます。半分趣味のような「ねんりん」作成でしたが少しでもみんなの役に立ち心に残ったことがあったとしたらこれ以上のことはありません。



更に先生方の協力がありました。「学年通信」ですから学年の先生方の協力がなければとても発行できるものではありません。つい筆(本当はペン)が滑って書き過ぎたことも度々あったのですが笑って済ませてくれたし、みんなの「あゆみ」があれば集まりまた内容も充実したものが多かったのは担任の先生方の力であったと言えます。「これは載せてこれは載せないかん」と先生の方がせきたてられることが多くうれしい悲鳴でもありました。佐野先生は「ねんりん」に「あゆみ」を載せたのは誰と誰と全部メモしただけ多くの子の文章が掲載されるように配慮されていました。学級特集号も平均すれば年間一クラス九枚前後と大変多い数になります。最後には玉田先生や橋本先生、校長先生まで単独で「ねんりん」を作ってくれました。

そんな先生方のバックアップがあったのです。だから(仁木)先生が作るというよりも共同での作成であつたという思いを強くした「ねんりん」作りでした。楽しく、本当に楽しく作ることができ、夜、宿舍でチビチビリと飲みながらの仕事(趣味)であつたわけ訳です。

* 二年生という学年は「なかだるみ」の学年であると言われます。このことは今までも何度か触れてきました。一年生の緊張感も無く、三年生の緊迫感も無い。修学旅行という一生残るような楽しい行事がある。そんな中でどうしても気分的にリラックスするし、人間の一生の成長の過程のなかで大きく変化するときにもあたるこの一年はともすれば問題を含む一年でもあつたのです。

確かに、まったく問題がなかったわけではなく、時には心配もあり、個別に何度が話合いの場を持ったこともありました。また、

学 年 通 信

ねんりん

最終号 No. 2

1 年間 お世話になりました。

学習面においても注意が集中せず結果として成績がふるわないという人もでてきました。頑張らねばいけないという自覚はあってもそれが実行につなげていない感じでした。この点については確かに気のゆるみがみられる人が多かったように思います。

しかし全般としては順調な一年間の生活態度でした。その一つの理由に一年をとおして真剣な取り組みがみられた同和問題学習習があるように思います。一人一人はそう意識できていない点があると思うが心のどこかでこの学習がみんなの行動や生き方に一つの波紋を投げかけたのではないかと思っています。同和問題学習の深める中で改めて自分のあり方、友達との関係について考えた人は多いと思います。自分の思いを語ることが自分の行動について振り返るようになっていくことは当然でしょう。その意味でも改めて全体の前で自分を語ることの大切さを感じます。先生は、この一年間の生活の中でみんなにとって同和問題学習は大きな一つの精神的な支えになってきたように思うのです。同和問題学習は自らの生き方を問うことである、といえます。先生たちもみんなにはなしながら多くの勉強をしてきました。先生は「教えた」部分よりも「教えられた」事が多かったように思っています。まだまだ入り口にすぎません。勉強を繰返し自分を深めていききたいと考えています。

先生たちの職員室での雰囲気は何度も「ねんりん」でも伝えていきました。後半になればなるほど楽しく笑い転げることが多くなりました。朝登校してから帰るまで笑い転げたこともあります。その内



容を全部伝えられないのが残念です。学校へ来ることが楽しみでもありました。このことは裏を返していえば、二年生諸君の生活がまったく問題が無く安心していられたことが大きな理由です。A君の見違えるような変化、Bさんのこぼれるような笑顔、そんな安心感が先生たちのリラックス下ムードにつながりました。額に縦しわを寄せて相談しなければならぬようなことは後半はほとんどありませんでした。

3年生になっても今のよきムードはそのまま繼承し、学習面、運動面での一層の飛躍を期待しています。

* 少し余談になりますが今年は2年の先生方にとって本当にいいことの続いた一年でもありました。それらはその都度「ねんりん」を通じて知らせてきました。改めて大きな事を振り返ると

- ① 西野先生結婚
- ② 森口先生二女誕生
- ③ 柴田先生二女結婚
- ④ 天狗石先生採用試験合格
- ⑤ 六車先生ご子息東大大学院合格
- ⑥ 佐野先生長女幼稚園入園

(何も無いのが仁木先生)

そして本年度最後に最高のハッピーなニュースは

阿部憲作先生と

玉田桂子先生の結婚！

これは知らなかった人もい

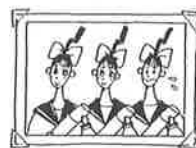
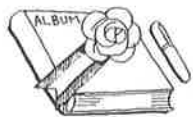
ると思うのでお二人の了解

をえて今日終業式の日に

「ねんりん」で発表です。

仲人は漆原校長先生ご夫妻。

結婚式は5月3日。これ



は載せるべきかどうか迷ったのですが、婚約は今年度のことであるしぜひ知らせるべきであるという強い意見があり最後のビッグニュースとして知らせておきたいと思っています。どうしてこうなったかは、ご両人に直接尋ねてください。

西野先生の結婚に引き続いてのいいニュースで二人の幸せな結婚生活をみんなで折りたいと思います。(こうしてみると、2Cの学級ねんりんでの玉田先生の結婚を分析のインタビュで、結婚を前提につきあっている人はいない、なんてよくも言えたものですナ)

以上本当に良いことの重なった二年生の先生方の今年一年でした。このことが来年般みんなの生活にそのまま移行するように百八十四名頑張つて欲しいと思っています。

来年度はみんなの番だ！

保護者の方へ

この一年間ご支援、ご協力ありがとうございました。お陰で今日終業式を迎えることができました。いろいろなことがありました。悲しいできごとがありました。しかしそれはそれとして子供たちはよく頑張ってくれたと思います。また、「ねんりん」がここまで発行できましたのも皆様方の励ましがあればこそでした。私たち担任一同全力を尽くしたつもりではございますが力及ばず皆様方のご期待に添えなかった点も多々あると思います。遠慮の無いご意見ご指導をいただければと思います。

素直でかわい子子供たちでした。やる気のみられる子供たちでした。来年度の子供たちの活躍を折りつつ「ねんりん」を終えたいと思います。

ありがとうございます。

稲住友紀さん、同和問題学習、「ねんりん」

を振り返りつつ。

二年学年主任 仁 木 真 之